

新宿区長 吉住 健一 殿

2023年9月4日
れいわ新選組 新宿

神宮外苑の樹木伐採の見直し、区民の皆さんへの情報公開と対話を求める要望書

神宮外苑の再開発の内容はたくさんの樹木を伐採するものであり、このままでは森が健やかに存続できないのではないかと、多くの市民の皆様が中止を求める強い声を上げ、行動を起こしています。そのような中、8月25日に事業者から新宿区へ2回目の伐採申請が行われました。

ご承知の通り神宮外苑は世界中からの献木と奉仕によって生まれたものであり、その歴史的な価値もさることながら、都市と自然が共生する、市民に愛される唯一無二の存在です。

地球規模で見られる気候変動の影響から緑の保全是益々重要な政策の一つであり、樹木の樹冠被覆率を増やすことが、沸騰化する都市を冷やすため、温暖化を止めるために必要とされています。熱中症が市民を死に追いやるような現代に対抗していくために、米国では10億ドルを投じて樹木を増やす政策を発表しました。新宿御苑の樹木の伐採はそのような時代のニーズ、世界の動向に逆行するものだと言わざるを得ません。

また国単位で見れば、今や気候変動は単なる環境問題にとどまらず、防災問題であり、食糧問題であり、安全保障の問題でもあります。

れいわ新選組 新宿では以上を踏まえ、市民の皆様の声を受け、下記を区長へ申し入れます。

1. 区長が4月4日に示した緑の保全についての考え方にに基づき、伐採を回避してください。
2. 多くの市民がこの問題に注目しその動向を見守っています。区は市民に対しても誠実な態度で情報公開を行なってください。
3. 直接市民の皆さんと対話する場を設け、思いを受け止め、政策に反映してください。

どうか内容をよく精査いただき、真摯に誠実にご対応いただけますよう強く要望いたします。

以上